

2022(令和4)年度 予算の概要

	ページ
I. 2022(令和4)年度予算の規模	1
II. 2022(令和4)年度予算	3

2022（令和4）年度予算の概要

2022年度は建築学部の開設に加え、2023年度に予定している化学生命学部・情報学部の開設、理学部理学科及び工学部応用物理学科の設置（いずれも設置構想中）に向けた理工系学部の再編等新機軸による教育組織の開設に向けた重要な年となります。

また、ウィズコロナの環境下において、安心安全に教育研究活動を実施できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、これまでの経験を活かし、ハイブリッド型授業等を活用しながら、学生にとって安心・安全な教育研究環境の整備に努めます。

予算としては、重点事業として掲げた「理工系教育組織の改組、キャンパス新総合計画の推進」について計画を確実に実行するために、積み立てた特定資産を活用し予算措置を行います。また財政の安定を目的に事務局経費の削減についても実施します。

新教育組織の構築と推進等の将来構想実行計画（2018-2028）を推進し、創立100周年、そしてその先を見据え、競争力を強化し、魅力ある学園づくりを進めて参ります。

I. 2022(令和4)年度予算の規模

※万円未満四捨五入で表示、「前年度比」は2022年3月15日の補正予算との対比で表記しています。

1-1. 資金収支

前(2021)年度繰越支払資金	144億 5,711万円	(前年度比	20億 4,374万円減、	12.4%減)
当(2022)年度資金収入	370億 9,975万円	("	21億 979万円増、	6.0%増)
当(2022)年度資金支出	381億 5,302万円	("	11億 1,932万円増、	3.0%増)
翌(2023)年度繰越支払資金	134億 384万円	("	10億 5,327万円減、	7.3%減)

1-2. 活動区分資金収支

教育活動資金収支差額	1億 3,104万円	(前年度比	4億 2,643万円減、	76.5%減)
施設整備等活動資金収支差額	△5億 4,995万円	("	19億 4,331万円増、	77.9%増)
その他の活動資金収支差額	△6億 3,436万円	("	5億 2,642万円減、	487.7%減)
支払資金の増減額	△10億 5,327万円	("	9億 9,047万円増、	48.5%増)

2. 事業活動収支

事業活動収入計 (A)	266 億	7,202 万円	(前年度比	1 億	1,935 万円増	0.4%増)
事業活動支出計 (B)	299 億	7,026 万円	("	2 億	8,204 万円増	1.0%増)
予備費 (C)		1 億円				
基本金組入前当年度収支差額 (D) = (A-B-C)	△33 億	9,824 万円	("	1 億	6,269 万円減	5.0%減)
基本金組入額合計 (E)	△15 億	2,161 万円	("	18 億	8,669 万円減	55.4%減)
当年度収支差額 (F) = (D-E)	△49 億	1,985 万円	("	17 億	2,399 万円増	25.9%増)
前(2021)年度繰越収支差額	△313 億	952 万円	("	66 億	4,384 万円減	26.9%減)
翌(2023)年度繰越収支差額	△362 億	2,937 万円	("	49 億	1,985 万円減	15.7%減)
事業活動収支差額比率 (G) = (D/A)		△12.7%	("		0.5 ppt 減)

3. 予測貸借対照表

資産の部合計	1,431 億	8,831 万円	(前年度比	41 億	3,398 万円減)
負債の部合計	204 億	6,593 万円	("	7 億	3,574 万円減)
純資産の部合計	1,227 億	2,238 万円	("	33 億	9,824 万円減)
運用可能資産	299 億	312 万円	("	57 億	4,523 万円減)

※運用可能資産=特定資産+現金預金+長短有価証券+未収入金-流動負債-第4号基本金

注) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

II. 2022(令和4)年度予算

予算策定にあたって

2022年度予算編成は、2018年5月に策定した「学校法人神奈川大学中長期財政計画2018-2028」に基づき行っています。

2022年度は中長期財政計画において第2期事業（2021年度～2022年度）にあたり、理学部移転に伴うキャンパス計画等が予定されています。キャンパス計画については積み立てた特定資産を活用し実施しますが、財政の安定を目的に事務局経費の削減についても実施します。

1-1. 資金収支予算

資金収支予算は、2022年度（2022年4月1日から2023年3月31日）の資金の動きと学校法人の諸活動の全て（キャッシュフロー）を予算として明らかにしたものです。

○資金収支予算の概要

2022年度の資金収支予算の規模は、前年度比6,605万円増の515億5,686万円を見込んでいます。

資金収入合計は、前年度比21億979万円増の370億9,975万円となり、前年度繰越支払資金（2021年度から繰り越される予定の現金預金）は、144億5,711万円を見込んでいます。

一方、資金支出合計は、前年度比11億1,932万円増の381億5,302万円となり、翌年度繰越支払資金（2023年度へ繰り越す予定の現金預金）は、前年度比10億5,327万円減の134億384万円を見込んでいます。

（1）キャンパス新総合計画の推進

「理工系教育組織の改組、キャンパス新総合計画の推進」について計画を確実に実行するために、積み立てた特定資産を活用し予算措置を行います。

具体的な事業内容として、2021年度から引き続き横浜キャンパス17号館、20号館の改修、及び23号館の改修を予定しています。また、2022年度に開設する建築学部教育研究施設として工房の建設も予定しています。

（2）将来構想実現に向けた特定資産の活用

将来構想実現に向けた諸施策を実施するための財源の確保を目的とし、計画的に特定資産への積み立てを行っています。2022年度は、キャンパス新総合計画の支払い資金として積み立てた資金を活用します。

また、みなとみらいキャンパスに係る借入金の返済資金として、借入金返済引当特定資産へ積み立てを行います。

①キャンパス新総合計画施設整備事業引当特定資産

キャンパス新総合計画施設整備事業費として、2021年度までに総額210億円を

積み立てました。2022年度はキャンパス新総合計画の支払財源として25億円を取り崩す予定です。

積立総額 210億円

2021年度末 残高	2022年度 取崩額	2022年度末 残高
39億4,200万円	25億円	14億4,200万円

② 将来構想推進引当特定資産

将来構想の実現に向け、2011年度から18年間の計画で累積200億円を積み立てます。一方で2022年度には、キャンパス新総合計画等の支払財源として17億円を取り崩す予定です。

積立総額 200億円

2021年度末 残高	2022年度 積立額	2022年度 取崩額	2022年度末 残高	2022年度末 累積積立額
40億3,580万円	11億円	17億円	34億3,580万円	132億円

組入計画 2026年度まで毎年度11億円、2027・2028年度各年度12億円を積立

③ 借入金返済引当特定資産

2023年度のみなどみらいキャンパスに係る借入金の返済に充当するため、2022年度は7億2,000万円を積み立てます。7億2,000万円の内、4億2,000万円は施設整備引当特定資産からの振替によります。

2022年度は、併せて2021年度に積み立てた7億7,000万円を取り崩し返済に充当します。

注)1. 文中の金額は、万円未満の端数を四捨五入しているため、計算上一致しない場合があります。

2. 文中の「前年度比」は、2022年3月15日の補正予算との対比で表記しています。

2022年度資金収支予算

【資金収入の部】

科 目	2022年度予算額	2021年度予算額	増減
学生生徒等納付金収入	209億5,820万円	206億575万円	3億5,245万円
手数料収入	9億8,883万円	10億1,877万円	△2,994万円
寄付金収入	2億5,240万円	2億710万円	4,530万円
補助金収入	32億8,921万円	34億1,906万円	△1億2,985万円
（国庫補助金収入）	29億2,513万円	30億2,301万円	△9,789万円
（地方公共団体補助金収入）	3億6,408万円	3億9,605万円	△3,197万円
資産売却収入	0円	4,050万円	△4,050万円
付随事業・収益事業収入	4億7,351万円	4億3,703万円	3,648万円
受取利息・配当金収入	1億1,586万円	1億4,201万円	△2,616万円
雑収入	5億1,698万円	6億1,628万円	△9,930万円
借入金等収入	0円	0円	0円
前受金収入	47億355万円	46億7,179万円	3,177万円
その他の収入	110億1,551万円	89億5,117万円	20億6,433万円
資金収入調整勘定	△52億1,430万円	△51億1,951万円	△9,479万円
資金収入合計	370億9,975万円	349億8,996万円	21億979万円
前年度繰越支払資金	144億5,711万円	165億85万円	△20億4,374万円
収入の部合計	515億5,686万円	514億9,081万円	6,605万円

【資金支出の部】

科 目	2022年度予算額	2021年度予算額	増減
人件費支出	138億1,013万円	136億14万円	2億999万円
教育研究経費支出	104億4,444万円	98億6,577万円	5億7,868万円
管理経費支出	21億5,167万円	26億5,714万円	△5億547万円
借入金等利息支出	3,880万円	4,205万円	△325万円
借入金等返済支出	7億3,888万円	7億3,888万円	0円
施設関係支出	40億2,515万円	32億5,943万円	7億6,572万円
設備関係支出	10億2,937万円	7億5,665万円	2億7,273万円
資産運用支出	58億5,500万円	60億4,933万円	△1億9,433万円
その他の支出	5億3,735万円	6億1,918万円	△8,182万円
〔予備費〕	1億円	1億円	0円
資金支出調整勘定	△5億7,777万円	△6億5,485万円	7,708万円
資金支出合計	381億5,302万円	370億3,370万円	11億1,932万円
翌年度繰越支払資金	134億384万円	144億5,711万円	△10億5,327万円
支出の部合計	515億5,686万円	514億9,081万円	6,605万円

支払資金の増減額	△10億5,327万円	△20億4,374万円	9億9,047万円
----------	-------------	-------------	-----------

注1) 2021年度予算額は、補正予算額(2022年3月15日補正)

注2) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

【収入の部】

○ 学生生徒等納付金収入

大学学部入学定員超過率 1.0 倍、過年度の留年者数、退学者数などをベースとして積算した結果、前年度予算比 3 億 5,245 万円増の 209 億 5,820 万円を見込んでいます。

○ 手数料収入

2021 年度の実績を踏まえ、前年度予算比 2,994 万円減の 9 億 8,883 万円を見込んでいます。

○ 寄付金収入

創立 100 周年記念募金として、みなとみらいキャンパス開設整備募金をはじめとした寄付金の他、米田吉盛教育奨学基金など学生の奨学金、教育活動、課外活動などへの支援、教員の研究活動などに対する寄付として 2 億 5,240 万円を見込んでいます。

○ 補助金収入

経常費補助金や高等教育修学支援新制度の授業料等減免費交付金など 32 億 8,921 万円を見込んでいます。

○ 受取利息・配当金収入

現状の金利動向及び運用予定資金額を踏まえ、1 億 1,586 万円を見込んでいます。

【支出の部】

○ 人件費支出

前年度予算比 2 億 999 万円増の 138 億 1,013 万円を計上します。

教員人件費支出は、前年度予算比 9,976 万円増の 85 億 1,800 万円、職員人件費支出は 2 億 7,602 万円増の 46 億 3,853 万円を見込んでいます。

○ 教育研究経費支出

前年度予算比 5 億 7,868 万円増の 104 億 4,444 万円を計上します。

主な増加は、委託費支出が理学部移転に伴う費用等により 8 億 17 万円増、支払修繕費支出が計画的なスポーツ施設の修繕等により 1 億 2,095 万円増を見込んでいます。

一方事務局経費の見直しにより、消耗品費支出等の減少を見込んでいます。

○ 管理経費支出

前年度予算比 5 億 547 万円減の 21 億 5,167 万円を計上します。

事務局経費の見直しにより、消耗品費支出が 6,333 万円減、委託費支出が 2 億 8,513 万円減を見込んでいます。

○ 施設関係支出

前年度予算比 7 億 6,572 万円増の 40 億 2,515 万円を計上します。

2022 年度の主な事業は、理学部移転に向けた横浜キャンパス 17 号館、20 号館、23 号館の改修工事、建築学部の工房の建設などです。

1-2. 活動区分資金収支予算

2022年度活動区分資金収支予算

区 分 / 科 目	2022年度予算額	2021年度予算額	増減
教育活動による資金収支			
収入 (A)	264億7,913万円	261億6,653万円	3億1,260万円
学生生徒等納付金収入	209億5,820万円	206億575万円	3億5,245万円
手数料収入	9億8,883万円	10億1,877万円	△2,994万円
特別寄付金収入	2億5,240万円	1億9,110万円	6,130万円
経常費等補助金収入	32億8,921万円	32億9,760万円	△839万円
付随事業収入	4億7,351万円	4億3,703万円	3,648万円
雑収入	5億1,698万円	6億1,628万円	△9,930万円
支出 (B)	264億624万円	261億2,304万円	2億8,320万円
人件費支出	138億1,013万円	136億14万円	2億999万円
教育研究経費支出	104億4,444万円	98億6,577万円	5億7,868万円
管理経費支出	21億5,167万円	26億5,714万円	△5億547万円
差引 (C) = (A-B)	7,289万円	4,349万円	2,940万円
調整勘定等 (D)	5,815万円	5億1,398万円	△4億5,583万円
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	1億3,104万円	5億5,747万円	△4億2,643万円
施設整備等活動による資金収支			
収入 (F)	53億2,000万円	35億9,335万円	17億2,665万円
施設設備寄付金収入	0円	1,600万円	△1,600万円
施設設備補助金収入	0円	1億2,146万円	△1億2,146万円
施設設備売却収入	0円	4,050万円	△4,050万円
特定資産取崩収入	53億2,000万円	34億1,539万円	19億461万円
支出 (G)	59億5,452万円	60億7,041万円	△1億1,589万円
施設・設備関係支出	50億5,452万円	40億1,608万円	10億3,844万円
特定資産繰入支出	9億円	20億5,433万円	△11億5,433万円
差引 (H) = (F-G)	△6億3,452万円	△24億7,706万円	18億4,254万円
調整勘定等 (I)	8,457万円	△1,621万円	1億78万円
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△5億4,995万円	△24億9,326万円	19億4,331万円
小計 (K) = (E+J)	△4億1,891万円	△19億3,580万円	15億1,689万円
その他の活動による資金収支			
収入 (L)	51億9,810万円	47億3,507万円	4億6,302万円
借入金等収入	0円	0円	0円
特定資産取崩収入	50億7,000万円	45億8,000万円	4億9,000万円
その他収入	1,224万円	1,306万円	△82万円
受取利息・配当金収入	1億1,586万円	1億4,201万円	△2,616万円
支出 (M)	58億3,368万円	48億7,693万円	9億5,676万円
借入金等返済支出	7億3,888万円	7億3,888万円	0円
特定資産繰入支出	49億4,500万円	39億9,500万円	9億5,000万円
その他支出	1億1,100万円	1億100万円	1,000万円
借入金等利息支出	3,880万円	4,205万円	△325万円
差引 (N) = (L-M)	△6億3,559万円	△1億4,186万円	△4億9,373万円
調整勘定等 (O)	123万円	3,391万円	△3,269万円
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	△6億3,436万円	△1億794万円	△5億2,642万円
支払資金の増減額 (Q) = (K+P)	△10億5,327万円	△20億4,374万円	9億9,047万円
前年度繰越支払資金 (R)	144億5,711万円	165億85万円	△20億4,374万円
翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)	134億384万円	144億5,711万円	△10億5,327万円

注1) 2021年度予算額は、補正予算額(2022年3月15日補正)

注2) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

活動区分資金収支予算は、資金収支予算を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に区分し、活動ごとの資金の流れを明らかにしたものです。

(1) 教育活動

「教育活動」の収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、特別寄付金収入、經常費等補助金収入、付随事業収入、雑収入などです。寄付金収入及び補助金収入のうち、施設設備に係る寄付金、補助金は、「施設整備等活動」の収入に区分されます。

「教育活動」の支出は、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出です。

2022年度の教育活動資金収入計(A)は、264億7,913万円、教育活動資金支出計(B)は、264億624万円で、差引(C)7,289万円となり、調整勘定等(D)5,815万円を加味した教育活動資金収支差額(E)は、1億3,104万円となる見込みです。

(2) 施設整備等活動

「施設整備等活動」の収入は、施設整備寄付金収入、施設設備補助金収入、第2号基本金や施設設備の整備を目的とした特定資産取崩収入などです。

「施設整備等活動」の支出は、施設・設備関係支出、第2号基本金や施設設備の整備を目的とした特定資産繰入支出です。

2022年度の施設整備等活動資金収入計(F)は、特定資産の取崩収入などにより53億2,000万円、施設整備等活動資金支出計(G)は、横浜キャンパス17号館、20号館、23号館の改修工事等により59億5,452万円で、差引(H)△6億3,452万円となり、施設整備等活動資金収支差額(J)は、△5億4,995万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額(E)と施設整備等活動資金収支差額(J)の計(K)は、△4億1,891万円となる見込みです。

(3) その他の活動

「その他の活動」の収入は、借入金等収入、施設設備の整備を目的とした特定資産以外の第3号基本金などの特定資産取崩収入、受取利息・配当金収入などです。

「その他の活動」の支出は、借入金等返済支出、施設設備の整備を目的とした特定資産以外の第3号基本金などの特定資産繰入支出、借入金等利息支出などです。

2022年度のその他の活動資金収入計(L)は、51億9,810万円、その他の活動資金支出計(M)は、58億3,368万円で、差引(N)△6億3,559万円となり、調整勘定等(O)123万円を加味したその他の活動資金収支差額(P)は、△6億3,436万円となる見込みです。

以上の結果、支払資金の増減額(Q)は、△10億5,327万円となる見込みで、前年度繰越支払資金(R)144億5,711万円を加えた翌年度繰越支払資金(S)は、134億384万円となる見込みです。

2. 事業活動収支予算

2022年度事業活動収支予算

区 分 / 科 目	2022年度予算額	2021年度予算額	増減
教育活動収支			
教育活動収入計 (A)	264億823万円	261億6,653万円	2億4,170万円
学生生徒等納付金	209億5,820万円	206億575万円	3億5,245万円
手数料	9億8,883万円	10億1,877万円	△2,994万円
寄付金	1億8,150万円	1億9,110万円	△960万円
經常費等補助金	32億8,921万円	32億9,760万円	△839万円
付随事業収入	4億7,351万円	4億3,703万円	3,648万円
雑収入	5億1,698万円	6億1,628万円	△9,930万円
教育活動支出計(B)	293億9,125万円	288億8,456万円	5億669万円
人件費	137億7,887万円	135億8,711万円	1億9,177万円
教育研究経費	132億1,238万円	124億3,631万円	7億7,606万円
管理経費	24億円	28億6,114万円	△4億6,114万円
徴収不能額等	0円	0円	0円
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	△29億8,301万円	△27億1,803万円	△2億6,498万円
教育活動外収支			
教育活動外収入計 (D)	1億1,586万円	1億4,201万円	△2,616万円
受取利息・配当金	1億1,586万円	1億4,201万円	△2,616万円
その他の教育活動外収入	0円	0円	0円
教育活動外支出計 (E)	3,880万円	4,205万円	△325万円
借入金等利息	3,880万円	4,205万円	△325万円
その他の教育活動外支出	0円	0円	0円
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	7,706万円	9,997万円	△2,291万円
經常収支差額 (G) = (C+F)	△29億596万円	△26億1,806万円	△2億8,790万円
特別収支			
特別収入計 (H)	1億4,793万円	2億4,412万円	△9,620万円
資産売却差額	0円	3,888万円	△3,888万円
その他の特別収入	1億4,793万円	2億524万円	△5,731万円
特別支出計 (I)	5億4,021万円	7億6,161万円	△2億2,140万円
資産処分差額	5億4,021万円	7億6,161万円	△2億2,140万円
その他の特別支出	0円	0円	0円
特別収支差額 (J) = (H-I)	△3億9,229万円	△5億1,749万円	1億2,520万円
[予備費] (K)	1億円	1億円	0円
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	△33億9,824万円	△32億3,555万円	△1億6,269万円
基本金組入額合計 (M)	△15億2,161万円	△34億830万円	18億8,669万円
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△49億1,985万円	△66億4,384万円	17億2,399万円
前年度繰越収支差額 (O)	△313億952万円	△246億6,568万円	△66億4,384万円
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△362億2,937万円	△313億952万円	△49億1,985万円
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	266億7,202万円	265億5,267万円	1億1,935万円
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	299億7,026万円	296億8,822万円	2億8,204万円
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	△12.7%	△12.2%	△0.5ppt

注1) 2021年度予算額は、補正予算額(2022年3月15日補正)

注2) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

事業活動収支予算は、「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」と「臨時的活動」の各活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、「基本金組入額」を控除した当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状態を明らかにすることを目的としています。計算方法は、「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」と「臨時的活動」の各活動の収支を把握するとともに、全体の収支差額である「基本金組入前当年度収支差額」から「基本金組入額」を差し引いた残額を「当年度収支差額」として表しています。

(1) 経常収支（教育活動・教育活動外収支）の状況

学生生徒等納付金、手数料、経常費等補助金等の教育活動収入計（A）は、前年度予算比 2 億 4,170 万円増の 264 億 823 万円を見込んでいます。人件費、教育研究経費、管理経費等の教育活動支出計（B）は、前年度予算比 5 億 669 万円増の 293 億 9,125 万円を見込んでいます。教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は、前年度予算比 2 億 6,498 万円減の△29 億 8,301 万円を見込んでいます。

受取利息・配当金等の教育活動外収入計（D）は、前年度予算比 2,616 万円減の 1 億 1,586 万円を見込んでいます。借入金等利息等の教育活動外支出計（E）は、前年度予算比 325 万円減の 3,880 万円を見込んでいます。教育活動外収入計（D）から教育活動外支出計（E）を差し引いた教育活動外収支差額（F）は、前年度予算比 2,291 万円減の 7,706 万円を見込んでいます。

教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は、前年度予算比 2 億 8,790 万円減の△29 億 596 万円を見込んでいます。

(2) 特別収支の状況

施設整備に係る寄付等の特別収入計（H）1 億 4,793 万円から資産処分差額等の特別支出計（I）5 億 4,021 万円を差し引いた特別収支差額（J）は、前年度予算比 1 億 2,520 万円減の△3 億 9,229 万円となる見込みです。

(3) 基本金組入前当年度収支差額・事業活動収支差額比率

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は、△33 億 9,824 万円で、前年度予算比 1 億 6,269 万円減となる見込みです。また、基本金組入前当年度収支差額（L）を事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、前年度予算の△12.2%から△12.7%へ 0.5 ポイント減となっています。

(4) 当年度収支差額・翌年度繰越収支差額

基本金組入前当年度収支差額（L）△33 億 9,824 万円から基本金組入額合計（M）△15 億 2,161 万円を差し引いた当年度収支差額（N）は、前年度予算比 17 億 2,399 万円増の△49 億 1,985 万円となりました。前年度繰越収支差額（O）△313 億 952 万円を足した翌年度繰越収支差額（P）は、△362 億 2,937 万円を見込んでいます。

3. 予測貸借対照表

予 測 貸 借 対 照 表

(単位 百万円)

資産の部 科 目	2018年度 決算	2019年度 決算	2020年度 決算	2021年度予算 (3月15日補正)	2022年度予算	増減 (2022-2021)
固定資産 (A) = (B+C+D)	133,886	135,005	133,609	132,113	129,175	△2,937
有形固定資産 (B)	84,815	93,715	102,097	102,666	104,304	1,638
土地	33,029	33,029	33,029	33,027	33,027	0
建物	27,416	29,256	52,509	50,701	54,567	3,866
構築物	1,772	2,262	2,472	2,316	2,171	△145
教育研究用機器備品	1,525	1,535	2,569	2,183	3,113	930
管理用機器備品	88	89	333	348	265	△83
図書	10,431	10,550	10,711	10,878	11,060	182
車輛	5	4	3	2	1	△1
建設仮勘定	10,549	16,990	470	3,212	100	△3,112
特定資産 (C)	48,790	40,949	30,883	28,937	24,402	△4,535
第2号基本金引当特定資産	15,631	10,872	3,742	3,942	1,442	△2,500
第3号基本金引当特定資産	7,640	8,165	8,190	8,215	8,740	525
退職給与引当特定資産	5,030	5,030	5,030	5,030	5,030	0
施設整備引当特定資産	6,364	1,996	1,206	426	6	△420
減価償却引当特定資産	5,800	6,000	6,200	5,400	3,900	△1,500
借入金返済引当特定資産	270	900	780	770	720	△50
将来構想推進引当特定資産	7,055	6,936	4,636	4,036	3,436	△600
国際交流推進事業引当特定資産	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	0
教育設備引当特定資産	0	50	98	117	127	10
その他の固定資産 (D)	280	341	629	510	470	△40
借地権	95	95	95	95	95	0
電話加入権	11	11	11	11	11	0
施設利用権	45	47	55	30	29	△1
ソフトウェア	2	1	314	253	199	△55
長期有価証券	60	60	60	60	60	0
長期貸付金	23	19	11	12	12	0
長期前払費用	37	102	78	43	58	15
出資金	6	6	6	6	6	0
流動資産 (E)	17,857	18,074	17,783	15,210	14,013	△1,197
現金預金	16,812	17,493	16,501	14,457	13,404	△1,053
未収入金	836	369	944	613	441	△172
貯蔵品	27	22	19	26	25	△2
短期貸付金	6	4	3	6	5	△1
立替金	1	6	40	1	10	8
前払金	174	176	268	103	125	22
仮払金	1	4	7	2	3	1
資産の部合計 (F) = (A+E)	151,743	153,079	151,392	147,322	143,188	△4,134
負債の部						
科 目	2018年度 決算	2019年度 決算	2020年度 決算	2021年度予算 (3月15日補正)	2022年度予算	増減 (2022-2021)
固定負債 (G)	16,847	16,042	15,336	14,584	13,863	△721
長期借入金	9,893	9,036	8,297	7,558	6,869	△689
退職給与引当金	6,954	7,006	7,039	7,026	6,994	△32
流動負債 (H)	6,108	6,912	6,723	6,618	6,602	△15
短期借入金	678	857	739	739	689	△50
未払金	400	385	455	411	414	3
前受金	4,234	4,704	4,506	4,672	4,704	32
預り金	796	966	1,024	796	796	0
負債の部合計 (I) = (G+H)	22,955	22,954	22,059	21,202	20,466	△736
純資産の部						
科 目	2018年度 決算	2019年度 決算	2020年度 決算	2021年度予算 (3月15日補正)	2022年度予算	増減 (2022-2021)
基本金 (J)	143,380	149,766	153,998	157,430	158,952	1,522
第1号基本金	118,630	129,250	140,265	143,472	146,969	3,497
第2号基本金	15,631	10,872	3,742	3,942	1,442	△2,500
第3号基本金	7,640	8,165	8,190	8,215	8,740	525
第4号基本金	1,479	1,479	1,801	1,801	1,801	0
繰越収支差額 (K)	△14,592	△19,641	△24,666	△31,310	△36,229	△4,920
翌年度繰越収支差額	△14,592	△19,641	△24,666	△31,310	△36,229	△4,920
純資産の部合計 (L) = (J+K)	128,787	130,126	129,333	126,121	122,722	△3,398
負債及び純資産の部合計 (M) = (I+L)	151,743	153,079	151,392	147,322	143,188	△4,134
【参考】						
運用可能資産	58,911	50,481	39,863	35,648	29,903	△5,745

注1) 運用可能資産 = 「特定資産」 + 「現金預金」 + 「長短有価証券」 + 「未収入金」 - 「流動負債」 - 「第4号基本金」

注2) 百万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

注3) 2018～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額（2022年3月15日補正）です。

貸借対照表は、期末における財政状態を示しています。資産が、どのような調達源泉、すなわち負債（借入金など）及び純資産（基本金、繰越収支差額）によってまかなわれているかを表示しています。

予測貸借対照表は、2022年度の収支予算に基づき、2023年3月末日の財政状態を予測したものです。

（１）資産の状況

2022年度末の資産の部合計（F）は、1,431億8,832万円で、2021年度末予測から41億3,398万円減となっています。有形固定資産については、減価償却・除却による減少もありますが、横浜キャンパス17号館、20号館、23号館の改修工事などにより建物の増加などを見込んでいます。特定資産は計画的な積み立てを行う一方、キャンパス新総合計画のために一部を取り崩す予定です。（積立金残高の推移については16ページを参照してください。）

（２）負債・純資産の状況

負債の部合計（I）は、204億6,593万円で、2021年度末予測に比べて7億3,574万円減となっています。借入金残高は、2022年度末に75億5,820万円となる見込みです。（借入金残高の推移については15ページを参照してください。）

純資産の部合計（L）1,227億2,238万円のうち、基本金（J）は、1,589億5,176万円で、2021年度末予測に比べて15億2,161万円増を見込んでいます。

繰越収支差額（K）は、2021年度末予測から49億1,985万円減となったことにより、△362億2,937万円を見込んでいます。

（３）運用可能資産

運用可能資産^{*}は特定資産をキャンパス新総合計画事業費のために一部を取り崩して支出すること等により299億312万円となり、2021年度末予測に比べて57億4,523万円減となる見込みです。

※運用可能資産

特定資産＋現金預金＋長短有価証券＋未収入金－流動負債－第4号基本金

【参考】経年比較(2018年度～2022年度)

事業活動収支の経年比較状況

事業活動収支計算書(主要項目)

(単位:百万円)

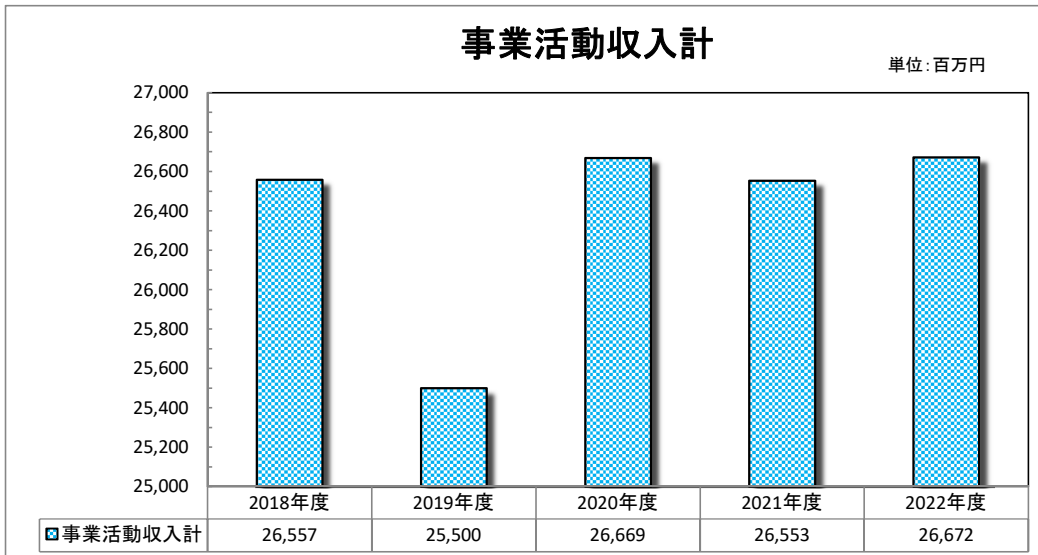
科目	2018年度 決算額 構成比	2019年度 決算額 構成比	2020年度 決算額 構成比	2021年度 補正予算額 構成比	2022年度 予算額 構成比
〔事業活動収入の部〕					
事業活動収入計	26,557	25,500	26,669	26,553	26,672
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
教育活動収入計	26,050	25,250	26,250	26,167	26,408
	98.1%	99.0%	98.4%	98.5%	99.0%
学生生徒等納付金	20,990	20,390	20,750	20,606	20,958
	79.0%	80.0%	77.8%	77.6%	78.6%
寄付金	230	197	222	191	182
	0.9%	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%
経常費等補助金	2,103	2,303	3,260	3,298	3,289
	7.9%	9.0%	12.2%	12.4%	12.3%
上記以外の計	2,727	2,360	2,018	2,072	1,979
	10.3%	9.3%	7.6%	7.8%	7.4%
教育活動外収入計	171	154	141	142	116
	0.6%	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%
受取利息・配当金	171	154	141	142	116
	0.6%	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%
特別収入計	336	96	278	205	148
	1.3%	0.4%	1.0%	0.8%	0.6%
資産売却差額	0	0	0	39	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
上記以外の計	336	96	278	244	148
	1.3%	0.4%	1.0%	0.9%	0.6%
〔事業活動支出の部〕					
事業活動支出計	24,434	24,162	27,462	29,688	29,970
	92.0%	94.8%	103.0%	111.8%	112.4%
教育活動支出計	24,267	24,031	27,360	28,885	29,391
	91.4%	94.2%	102.6%	108.8%	110.2%
人件費	13,341	12,797	13,711	13,587	13,779
	50.2%	50.2%	51.4%	51.2%	51.7%
教育研究経費	8,674	8,862	11,038	12,436	13,212
	32.7%	34.8%	41.4%	46.8%	49.5%
管理経費	2,251	2,372	2,611	2,861	2,400
	8.5%	9.3%	9.8%	10.8%	9.0%
(内数:減価償却額(教管計))	(2,013)	(1,935)	(2,169)	(2,775)	(3,016)
	(7.6%)	(7.6%)	(8.1%)	(10.4%)	(11.3%)
上記以外の計	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
教育活動外支出計	57	53	46	42	39
	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%
借入金等利息	57	53	46	42	39
	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%
特別支出計	111	78	55	762	540
	0.4%	0.3%	0.2%	2.9%	2.0%
資産処分差額	111	78	55	762	540
	0.4%	0.3%	0.2%	2.9%	2.0%
上記以外の計	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
〔収支差額等〕					
教育活動収支差額	1,783	1,219	△1,110	△2,718	△2,983
	6.7%	4.8%	△4.2%	△10.2%	△11.2%
教育活動外収支差額	114	101	95	100	77
	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.3%
経常収支差額	1,897	1,320	△1,016	△2,618	△2,906
	7.1%	5.2%	△3.8%	△9.9%	△10.9%
特別収支差額	226	18	223	△517	△392
	0.9%	0.1%	0.8%	△1.9%	△1.5%
基本金組入前当年度収支差額	2,123	1,338	△793	△3,236	△3,398
	8.0%	5.2%	△3.0%	△12.2%	△12.7%
基本金組入額合計	9,646	6,387	4,232	3,408	1,522
	36.3%	25.0%	15.9%	12.8%	5.7%
当年度収支差額	△7,523	△5,048	△5,025	△6,644	△4,920
	△28.3%	△19.8%	△18.8%	△25.0%	△18.4%
前年度繰越収支差額	△7,069	△14,592	△19,640	△24,666	△31,310
	_____	_____	_____	_____	_____
翌年度繰越収支差額	△14,592	△19,641	△1,144	△31,310	△36,229
	_____	_____	_____	_____	_____

注1)百万円未満の端数は四捨五入により、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

注2)構成比率は、事業活動収入計に対する比率です。小数点第2位の四捨五入により、比率の合計が計算上一致しない場合があります。

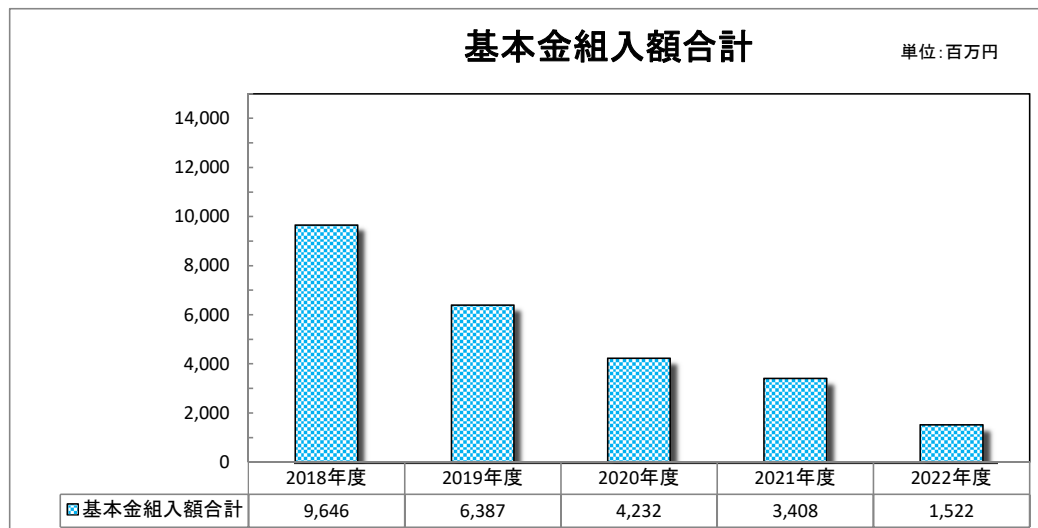
注3)2018年度～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額(2022年3月15日補正)です。

※1 事業活動収入計の推移(2018年度～2022年度)



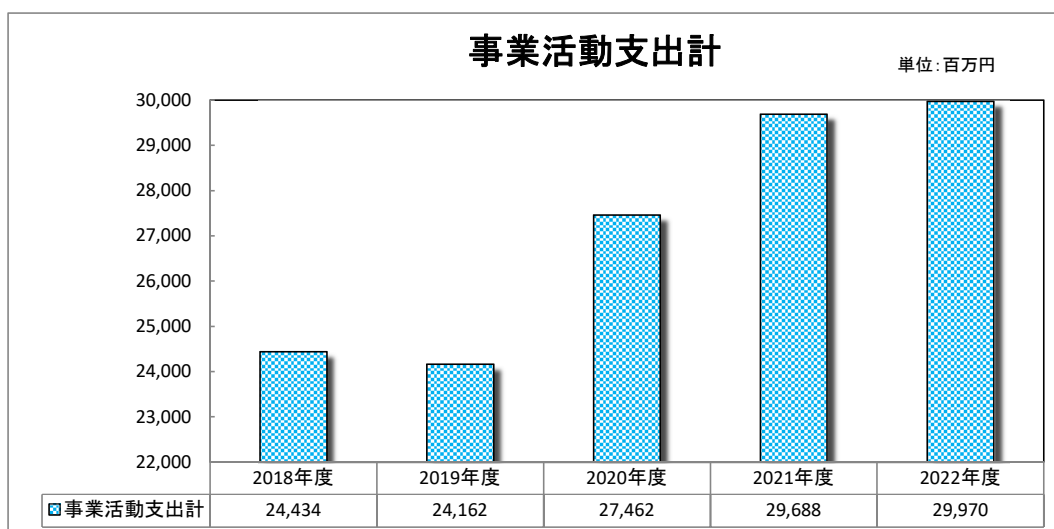
注) 2018年度～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額(2022年3月15日補正)です。

※2 基本金組入額合計の推移(2018年度～2022年度)



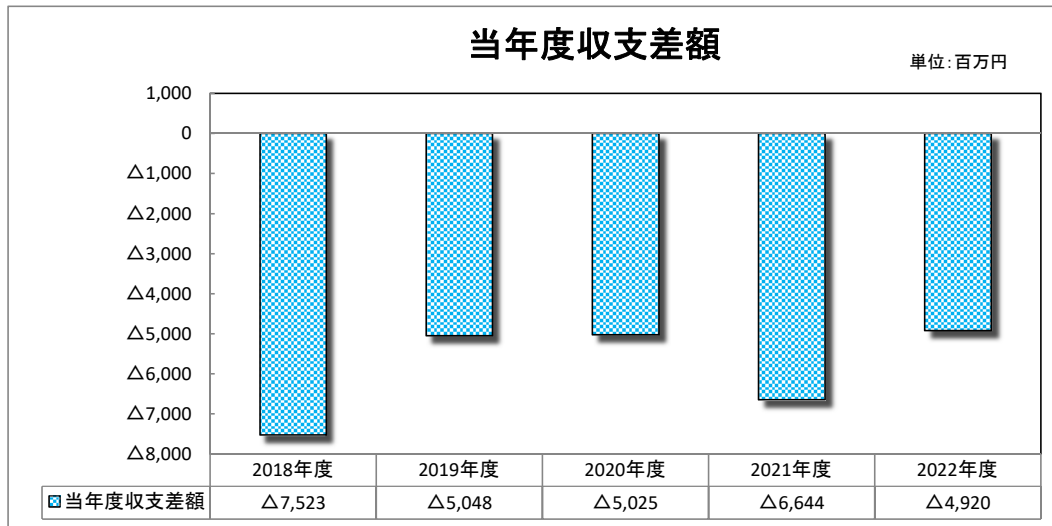
注) 2018年度～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額(2022年3月15日補正)です。

※3 事業活動支出計の推移(2018年度～2022年度)



注) 2018年度～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額(2022年3月15日補正)です。

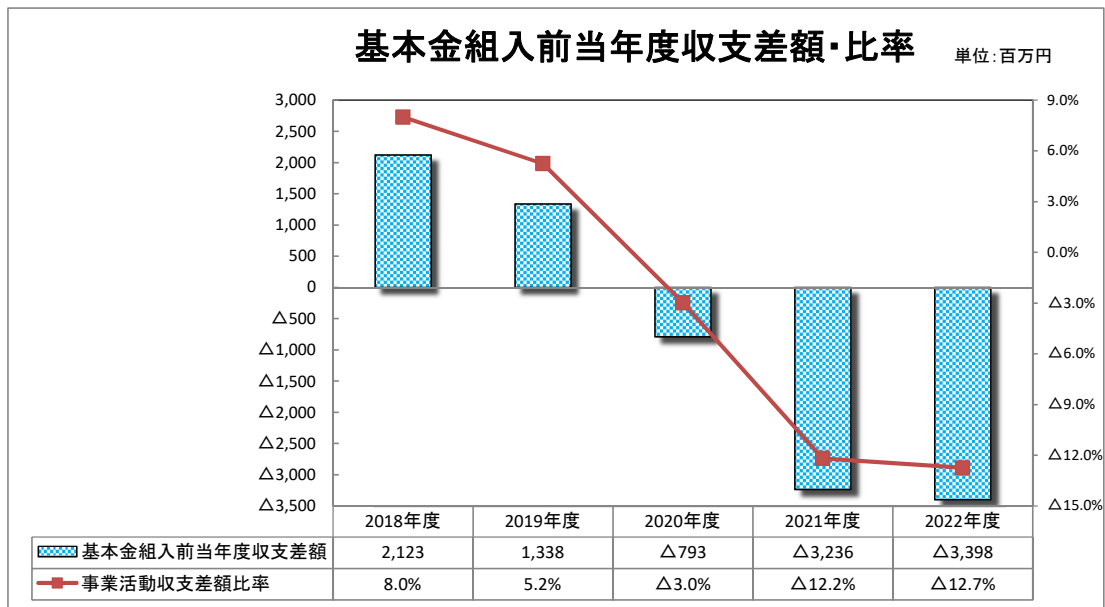
※4 当年度収支差額の推移(2018年度～2022年度)



※当年度収支差額＝基本金組入前当年度収支差額－基本金組入額合計

注) 2018年度～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額(2022年3月15日補正)です。

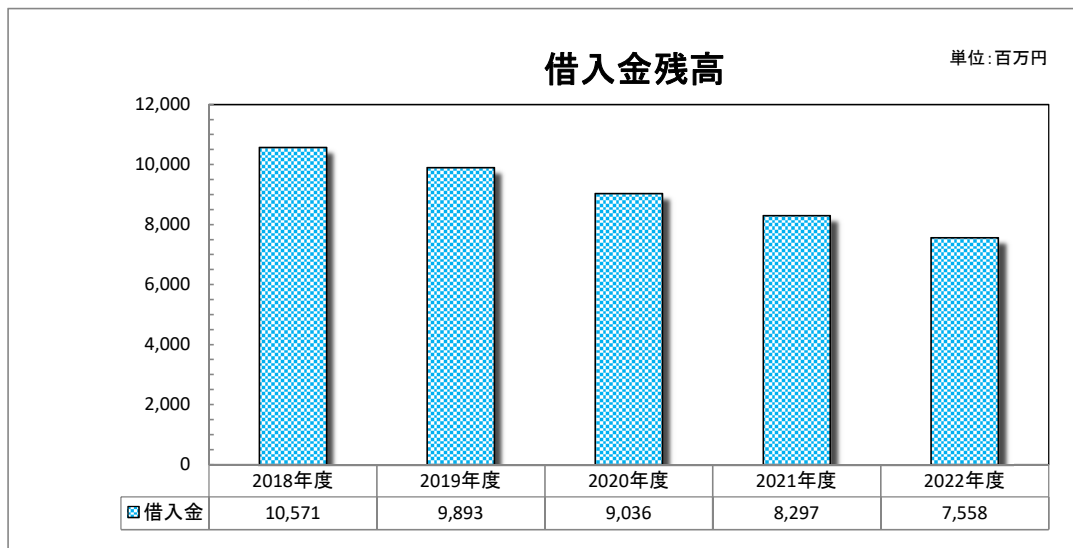
※5 基本金組入前当年度収支差額(2018年度～2022年度)



※事業活動収支差額比率＝基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入

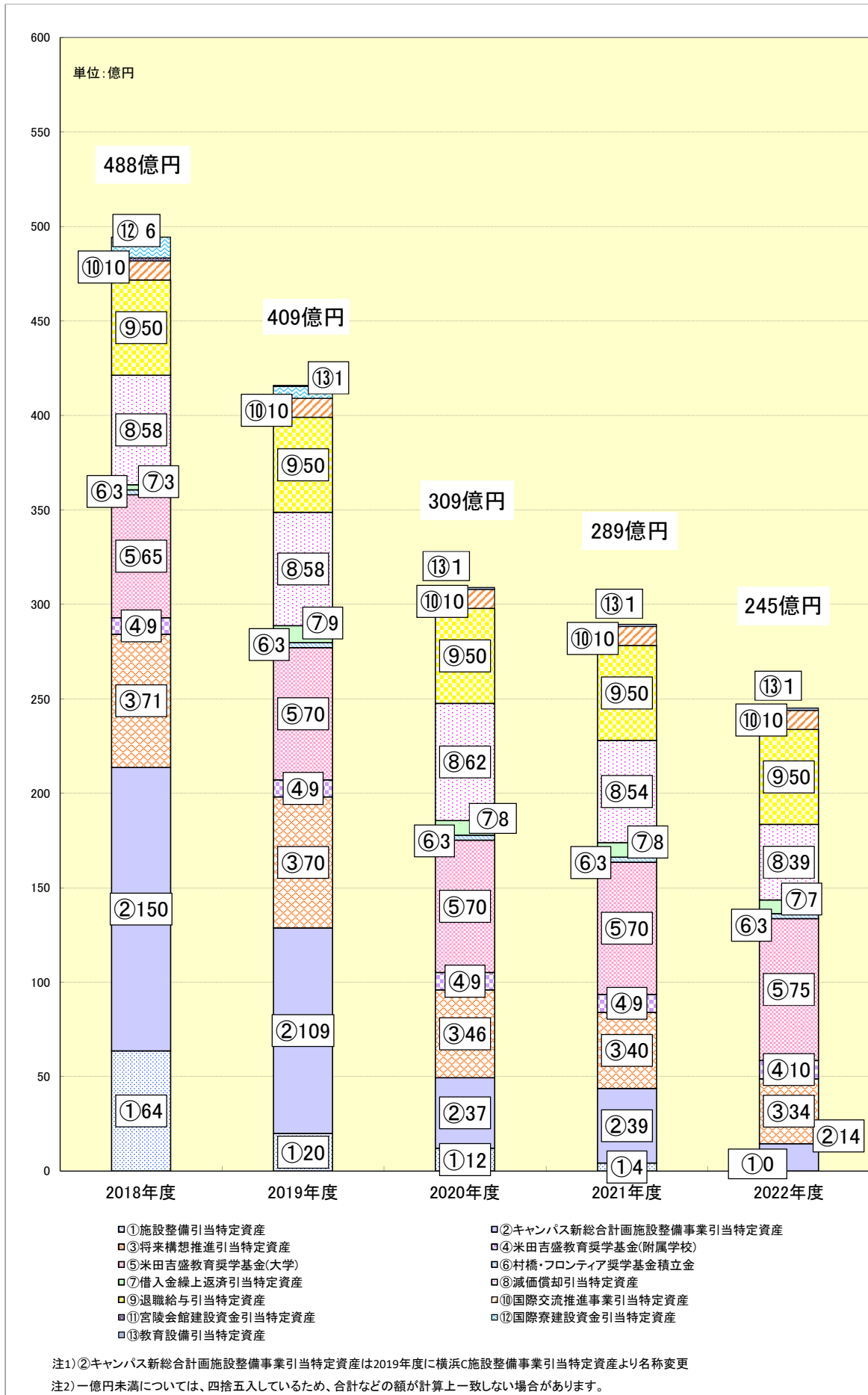
注) 2018年度～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額(2022年3月15日補正)です。

※6 借入金残高の推移(2018年度～2022年度)



注) 2018年度～2020年度は決算額、2021年度は補正予算額(2022年3月15日補正)です。

積立金残高の推移(2018年度～2022年度)



KU 学校法人 **神奈川大学**

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL 045-481-5661 (代表)